

# 令和6年4月 市長記者会見 配布資料

## 発 表 要 旨

期 日 令和6年4月 24 日(水)

時 間 午前 10 時～午前 11 時(予定)

## 発 表 内 容

- 1 令和6年度佐渡市一般会計補正予算について ……………<財政課>
- 2 いつでも誰もが無料で使える「西三川エコEV充電スポット」などの設置について ……………<総合政策課>
- 3 再エネ・省エネ関係補助金の申請受付について ……<総合政策課>
- 4 木造住宅の耐震促進及び危険ブロック塀撤去等への支援について ……<建築住宅課>

### 【事前質問】

- ① 曾我ひとみさんが4月から総務課拉致被害者対策係に勤務されていますが、拉致問題解決に向けて、市として今後どんな連携、協力をしていきたいと考えていますか。具体的に教えてください。(総務課)
- ② 監査委員が、創業・事業拡大等支援事業の一部で不適正な事務処理があったとする監査結果を公表しました。監査委員の指摘についての受けとめや反論があれば示してください。指摘内容が事実であれば、そうした処理が行われた要因や今後の対応も示してください。(地域産業振興課)
- ③ 「佐渡島の金山」の世界遺産登録について、ユン・ドクミン駐日韓国大使が、朝鮮半島出身者が働かされていたマイナスの歴史について明記すべきと求めたことに関して、どのように受けとめていますか。(世界遺産推進課)

- ④ トキエア就航に向けて県の佐渡空港受け入れ整備が進んでいますが、首都圏への乗り入れについて首都圏のどの空港を希望していますか。現状、可能性の高い空港について聞いていますか。(交通政策課)
- ⑤ 無投票当選を受け、市長はこれからより多くの市民から意見を聞いていきたいと話しましたが、どんな方法で市民の声を吸い上げていきますか。一度で終わらず定期的に継続して行う考えはありますか。(秘書広報課)

## 市長記者会見発表内容 要旨 (R6.4.24)

### 1 令和6年度佐渡市一般会計補正予算について

【配布資料あり】

<概要>

#### ■第1号補正

補正額：5億1千18万円を追加

予算総額：485億1千18万円

#### 【補正予算の主な内容】

- ① 国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に係る経費として、定額減税の対象となる方で、減税額が課税額を上回り減税しきれない方にその差額を給付するための経費
  - ・ 定額減税補足給付金事業 4億5千949万2千円
- ② 災害時に市が発信する情報やライフラインに関する情報を一元的に集約して提供するポータルサイトを構築する経費（国庫補助事業に採択）
  - ・ 防災対策事業 2千316万3千円
- ③ その他の経費<sup>さど</sup>
  - ・ 「佐渡島の金山」世界遺産登録応援誘客促進事業が国庫補助事業の対象となったことに伴い、2千314万7千円増額計上
  - ・ 地盤変動影響調査の必要が生じた児童館・学童保育整備事業で437万8千円計上

### 2 いつでも誰もが無料で使える「西三川エコEV充電スポット」などの設置について

【配布資料あり】

<概要>

- 西三川地区に、いつでも誰もが無料で使える「西三川エコEV充電スポット」を設置しました。また、大雪の際に倒れる恐れがある竹を舗装の材料として活用した竹チップ舗装を設置・施工しました。
- 「西三川エコEV充電スポット」は、太陽光発電を電気自動車の充電に活用し、いつでも誰もが無料で使えるEV充電スポットです。
- CO<sub>2</sub>を排出しないクリーンなエネルギーを使うことで、脱炭素社会に向けた取り組みにもつながります。

- 災害時には、太陽光発電や蓄電池に貯めた電気を近隣のキンちゃん本舗、尾畑酒造の学校蔵に供給してスマートフォンなどを無料で充電できるようにし、地域の防災力を高めます。
- 竹チップ舗装は、資源として使われなくなった竹をチップ化し、土と固化材に混ぜ込むことで、舗装の材料として竹を再び循環させます。
- 竹チップ舗装は、アスファルトに比べて路面温度の上昇を 11 %抑えるという実験結果や、雑草の発生を抑え、景観性・歩き心地の改善が期待できます。
- 今後、これらの設備の効果や課題を検証し、島内他地域での展開を検討していく予定です。

### 3 再エネ・省エネ関係補助金の申請受付について

【配布資料あり】

#### <概要>

- 5月1日から、省エネ家電や高効率の給湯設備、薪ストーブの購入に関する補助金の申請受付を開始します。
- 省エネ家電の対象設備は、省エネ基準を満たすエアコン、冷蔵庫、LED照明器具で、補助率が2分の1、上限が3万円です。
- エコキュートやエネファームなどの高効率エネルギー設備と薪ストーブの購入は、補助率が2分の1、上限はそれぞれ20万円、15万円です。
- 申請受付は、5月1日から31日までで、申込多数の場合は抽選により決定します。
- 6月中旬の交付決定を予定、交付決定後に購入・設置をお願いします。
- 家庭や事業所での太陽光発電や蓄電池、電気自動車の充電設備などを対象としたクリーンエネルギー導入促進補助金についても、申請受付を開始します。
- 今年度は、新たに太陽光発電、蓄電池またはV2H、電気自動車の3つの設備をセットで新規導入する場合、太陽光発電の補助額を1キロワットあたり3万円から6万円の2倍に引き上げています。6月中旬に交付決定を予定していますので、交付決定後に購入・設置をお願いします。
- レンタカーを含む電気自動車の購入支援は、通年での受付を開始しています。
- これらの設備は、市内の脱炭素化のみならず、停電時の電源としても役立ち、防災力の強化にもつながります。

## 4 木造住宅の耐震促進及び危険ブロック塀撤去等への支援について

### <概要>

- 4月15日から、佐渡市木造住宅耐震促進事業補助金及び佐渡市危険ブロック塀撤去等事業補助金の募集を実施しています。
- 佐渡市では、能登半島地震における住宅への被害が385棟あり、住宅耐震化率が69%ということ踏まえ、災害に強い島づくりを推進するため、耐震性のない木造住宅への補助内容の拡充を行いました。
- 拡充内容として、耐震改修工事の補助額を上限65万円から100万円に増額し、併せて建替えや住替えに伴う除却工事への補助制度を新設しました。
- 木造住宅の耐震診断、危険ブロック塀等撤去についても補助制度を用意しています。
- 住宅とブロック塀を合わせた耐震化を図り、災害に備え、多くの方々にご活用いただきたいと思っております。

### 【参考】

#### ◇ 佐渡市木造住宅耐震促進事業補助金

(昭和56年5月31日以前に建築され、住宅を所有又は居住している方)

- ・ 耐震診断 上限10万円
- ・ 耐震改修 (補助率) 2分の1 (補助額) 上限100万円
- ・ 除却 (補助率) 3分の1 (補助額) 上限30万円

#### ◇ 佐渡市危険ブロック塀撤去等事業補助金

(倒壊の危険性があるブロック塀等を所有又は管理している方)

- ・ 撤去等 (補助率) 3分の2 (補助額) 上限10万円

#### ◇ 募集期間

令和6年4月15日(月)～令和6年11月29日(金) (予算に到達次第締切)